

領収書

小倉 健一 御中



日付: 2021年11月04日
領収番号: R-211101711114



ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@rakusul.com

¥5,607-

但し、商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
211101711114-01	(議会報告 令和3年秋号) チラシ・フライヤー、A4,両面カラー,光沢紙(コート),標準 : 90kg	1,000部	2021年 11月4日	¥4,637

注文内容: 商品: ¥4,637
 注文合計: ¥460
 消費税: ¥5,097
 ご請求合計金額: ¥510
 お支払い方法: ¥5,607
 クレジットカード



おぐら健一 議会報告

【令和3年9月8日一般質問】

1 新型コロナウイルス感染症自宅療養者への支援について

一時期150人以上の市内自宅療養者。声の出せない自宅療養者への細やかな対応を求め質問しました。

おぐら質問：自宅療養者へのさらなる支援についてどのようにお考えでしょうか。

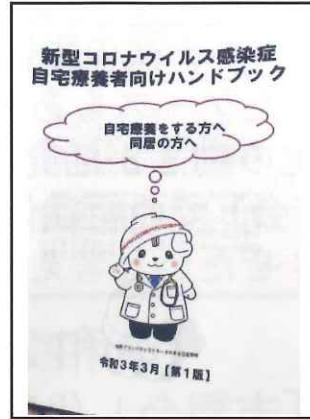
健康医療部長 答弁：栃木県から自宅療養者を特定できる情報がない中で、本人の申し出があって、初めて市が感染者を把握することができ、必要な市の支援が提供できます。状況把握できないため、8月13日市長が副知事に感染者の詳しい状況の提供について要望した経緯がございます。

本市のさらなる支援について県と情報交換を行い、自宅療養者の要望に応えられるよう努めてまいります。

□ 議会後（10/12 県知事会見より）

「**自宅療養者に関する個人情報の提供**については災害時の情報提供を全24市町、生活支援のための情報提供は12市町が希望。順次覚書を締結していく。」→**佐野市は両情報提供について県安足健康福祉センターと協議中。（11/1現在）**

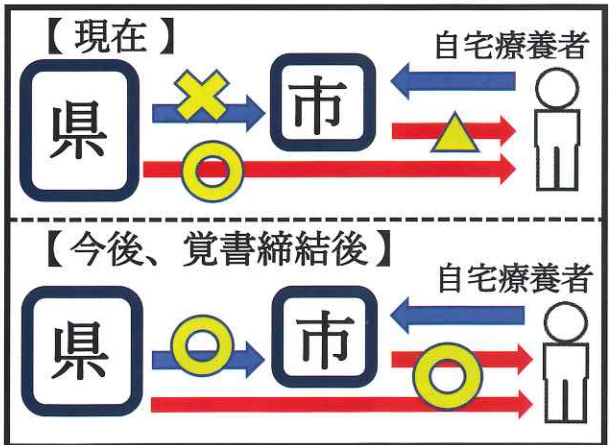
□ **濃厚な協議・体制整備を！** 守るべきは命。今後も災害時を含め対応を想定し、市が速やかに動けるよう県に強く情報提供の必要性を訴えなければなりません。



←佐野市の自宅療養者向けハンドブック（ホームページQRコード↓）



情報提供・支援イメージ



2 コロナ禍における災害対策について

今年予定されていた県との総合防災訓練を含め訓練の度重なる中止。コロナ禍においても災害時、**機能不全とならぬよう市の体制整備を確認**しました。

ハザードマップが改定！！

（令和2年6月発行→令和3年11月）



マイタイムライン（防災行動計画）の見直し・作成と併せご自身・家庭・地域で**ご確認**ください。

おぐら質問：令和3年3月佐野市災害時受援・応援計画が策定。計画の非常時優先業務については原則庁内の動員対応。コロナ禍での非常時優先業務について、どのように体制構築なされていますか。

行政経営部長 答弁：コロナ感染防止のため、市職員は分散勤務の状況。しかしながら、災害発生時には直ちに所属部署に帰庁し、感染防止対策を実施した上で災害業務に当たることを考えております。

また、非常時優先業務の実施は、状況の特質に基づき、業務継続計画の内容を整理、具体化して、各部の職員の参集状況や被害状況などを踏まえ総合的に受援要請を判断対応していくと考えています。

おぐら質問※： 自主防災組織の設置数、進捗状況は。

市長答弁※： 8 / 3 1現在の組織数は125町会、122組織。コロナ禍の影響により総会が開けず、組織化を断念したケースもありました。しかし、今年度に入り組織化の動きが活発化していることから全町会（167町会）での組織化に向けて、できる限りの支援を継続させたいと考えております。



小倉健一 議員

※下野新聞に掲載。

【令和2年度 決算審査】

新会派「志翔会」代表として賛成討論を行いました！

新型コロナの状況等から18回の補正予算！

(一般会計収支状況)

当初予算額 485億5000万円

→予算現額 742億7215万3920円 **合併後最大**

歳入決算額 681億6068万1916円 (26.0%増)

歳出決算額 644億5289万9480円 (29.3%増)

実質収支額 31億5727万7332円

(単年度収支4億939万9417円の黒字)

主な意見要望

○乳幼児・児童生徒予防接種事業

コロナ禍においても大切な定期接種。令和2年10月からロタウイルスワクチンも定期接種となり全14種。ホームページの掲載情報を一層わかりやすくするなど各家庭の情報取得に寄り添う取り組みを！

○出流原PA周辺総合物流開発整備事業

市長公約には国際防災拠点の創設、防災関連企業の誘致。しかし、100ha整備構想から続く住民不安。今後どうなっていくのか。先行Aゾーン(令和6年完了予定10.59ha)、開発全般、スマートインター工事状況(来年とちぎ国体までに整備)も併せ、地域住民へ積極的な情報提供を！

□注視！！ 副市長2人制

同会派金子議員の一般質問「副市長2人制」について、副市長答弁が意義を示すには率直に軽易と感じました。

多額の報酬と人事を差配する権限。厳しい財政の現状、非常時の初動にも関係する大きな問題です。金子市長の目指す進化。副市長1人への転換は。注視して参ります。



↑会派「志翔会」
2021年5月結成

決算内容、議案の審査結果等については議会だよりをご覧ください。

小さなことからお気軽に声かけください。

ツイッターブログ

佐野市議会議員 おぐら健一

〒327-0102 栃木県佐野市出流原町2120

携帯：090-6850-0939

メール：nippon-kenni-.1978@ezweb.ne.jp

